

第3回サッカールールテスト（課題）

学年・氏名を入力後、各問いに答えてください。

学年を選択してください。 *

- 1年生
- 2年生
- 3年生

氏名を入力してください。 *

記述式テキスト（短文回答）

問1 ドロップボール（プレーを再開するための方法）について、どの状況のときにインプレーとなるか、正しいものを1つ選びなさい。 *

- ボールがグラウンドに触れたとき、ボールはインプレーとなる。
- ボールが競技者の身体の一部に触れたとき、ボールはインプレーとなる。
- ボールがグラウンドに触れてから主審の合図が出た後、ボールはインプレーとなる。

問2 ペナルティエリア内でのドロップボールについて、エリア内にボールがある、または最後にエリア内にボールがあった状況でプレーが停止された場合、再開の方法として正しいものを1つ選びなさい。 *

- 守備側のゴールキーパーにドロップされ、プレー再開となる。
- 守備側のディフェンダーにドロップされ、プレー再開となる。
- 守備側チームの任意の選手(どの選手でも構わない)にドロップされ、プレー再開となる。

問3 ペナルティエリア内外のすべてのドロップボールによる再開の方法として、正しいものを1つ選びなさい。 *

- ボールが最後に競技者または主審に触れた位置から、最後に触れたチームの競技者の1人にドロップされ、...
- ボールが、最後に競技者または主審に触れた位置から、両チームの代表者が向かい合った状態のそのあい...
- ボールが、最後に競技者または主審に触れた位置から、最後に触ったチームのキャプテンにドロップされ、...

問4 問3によるドロップボールでの再開のとき、その他の競技者の位置について、正しいものを1つ選びなさい。 *

- (両チームの) 他のすべての競技者は、ボールがインプレーになるまで4m以上ボールから離れなければな...
- (両チームの) 他のすべての競技者は、ボールがインプレーになるまで9.15m以上ボールから離れなけ...
- (両チームの) 他のすべての競技者は、ボールがインプレーになるまで5m以上ボールから離れなければな...

問5 ドロップされたボールが2人以上の競技者に触れることなく守備側（相手チーム）のゴールに入った場合、再開の方法として正しいものを1つ選びなさい。 *

- 守備側（相手チーム）のゴールキックから、再開となる。
- 得点が認められ、守備側（相手チーム）のキックオフで再開となる。
- 再び、ドロップをした位置から再開（やり直し）となる。

問6 ドロップされたボールが2人以上の競技者に触れることなく、誤って自分のチームのゴールに入った場合、再開の方法として正しいものを1つ選びなさい。 *

- 相手チームのコーナーキックから、再開となる。
- オウンゴールが認められ、キックオフで再開となる。
- 再び、ドロップをした位置から再開（やり直し）となる。

問7 得点について、図を見て正しいものを1つ選びなさい。 *

下の図は、Laws of the Game 2019/20 翻訳：日本サッカー協会より引用しています。



- ゴールが認められる。
- ゴールは認められない。
- 主審の判断による。

問8 ゴールキーパーが相手のゴールにボールを直接投げ入れてしまった。次のうち正しいものを1つ選びなさい。 *

- 相手チームのゴールキックで再開される。
- 得点が認められ、相手チームのキックオフで再開される。
- ボールをゴールに投げ入れたキーパーからの再開となる。

問9 キックオフを行う方法として、正しいものをすべて選びなさい。 *

- キックオフを行う競技者を除くすべての競技者は、競技フィールドの自分たちのハーフエリア内にいなければ...
- キックオフをするチームの相手競技者は、ボールがインプレーになるまで9.15m以上離れなければならない...
- ボールは、センターマークに静止していなければならない。
- 主審が合図でおこなう。
- ボールは、キックオフを行う競技者が触れたときにインプレーとなる。

問10 試合中の選手の交代について、正しいものを1つ選びなさい。 *

- 交代して退く競技者は、主審の承認を得て、その競技者がいる地点から最も近い境界線上の地点(ゴールラ...
- 交代して退く競技者は、主審の承認を得て、必ずベンチ側の境界線(タッチライン)から出なければならない...
- 交代して退く競技者は、主審の承認を得て、その競技者がいる地点からあえて遠い境界線(ゴールライン)お...

問11 試合中、一旦競技フィールドの外に出た競技者が、試合に復帰する際、主審の承認なくフィールド内に復帰した場合について、正しいものを1つ選びなさい。 *

- プレーが中断され、その競技者は警告となる。
- プレーが中断され、その競技者は再度やり直しとなる。
- プレーが中断され、その競技者は試合終了後、厳重に注意される。

問12 「飲水」タイムおよび「クーリング」ブレイクの時間について、正しいものを1つ選びなさい。 *

- 「飲水」タイムは1分以内、「クーリング」ブレイクは90秒から3分以内とする。
- 「飲水タイム」は2分以内、「クーリングブレイク」は90秒から5分以内とする。
- 「飲水タイム」は3分以内、「クーリングブレイク」は90秒から6分以内とする。

問13 試合中、ボールが主審（または、その他の審判員）に当たり、ゴールに入ったり、攻守が変わったり、それによって大きなチャンスとなる攻撃が始まってしまった場合、正しいものを1つ選びなさい。 *

- その地点からドロップボールによって再開される。
- 主審は石であると判断され、そのまま続行となる。
- 主審の判断に任せられる。